

目次

第1部 本編	1
1. 調査研究の趣旨	3
(1) 問題意識	3
(2) 調査研究の実施概要	6
(3) 本報告書のメッセージ	8
2. 製造業でのDXを阻んでいる4つの「壁」	11
(1) 《経営における壁》 DXが自社の経営にどのように役立つのか分からない	11
(2) 《現場における壁①》 DXに対する不安感や不信感が強く、現場のモチベーションが高まらない	13
(3) 《現場における壁②》 DXに取り組みたくても、現場がデータやデジタル技術を使いこなせない	14
(4) 《現場間連携の壁》 DXに向けた取り組みが一部の現場に閉じてしまい、全社に広がらない	15
3. DXを阻む壁を乗り越えて「基盤づくり」を進めるための組織学習プロセス	17
4. DX推進の「基盤づくり」を進めるための10のヒント	19
(1) 開始・実施する際のヒント	19
① 身近な課題解決を目的に、まずはスモールスタートで始める	19
② システム構築の前に、業務全体をチャートに書き起こす	21
③ 課題の可視化・評価分析に必要なデータは測定基準を揃えた上で実測する	22
④ 外部パートナーは、長期的な協働関係を築くことができる業者を選定する	23
(2) 定着・進展させる際のヒント	25
⑤ DXに関する方針や進捗状況、成果などを頻繁に社内に情報発信する	25
⑥ データを一元管理・閲覧できるシステム(ダッシュボード等)を構築する	26
⑦ 取り組みの成果に応じて経営資源を再配分する	27
⑧ 顧客に直結する業務管理データを、新製品・新サービス開発等の別の目的にも活用する ..	28
⑨ 現下の大きな課題となっているCO2排出量を把握する取り組みにつなげる	28
⑩ 現場作業とデジタル活用の双方を橋渡しできる人材を内部育成する	29
5. DX推進に向けたさらなる展望	30
(1) ビジネスモデルの変革	30
(2) 企業成長を支えるDX人材の確保・育成	31
(3) 企業間のデータ連携を通じたビジネス・エコシステムの構築	32

第2部 ケーススタディ編	35
事例1:鍋屋バイテック会社	37
事例2:株式会社三松	42
事例3:旭鉄工株式会社 (i Smart Technologies 株式会社)	47
事例4:シナノケンシ株式会社	53
事例5:常石造船株式会社	59
事例6:株式会社ダイセル	65
委員コラム	71
「グローバルな外圧に対抗するためのDXの必要性」 市川 芳明 委員	73
「ポストコロナ時代のデジタル・トランスフォーメーション」 尾木 蔵人 委員	76
「製造業のDX化—日本特有の壁と打開策を考える」 三神 万里子 委員.....	78
参考資料	81
ものづくり競争力研究会(2021-2022年度) 開催日程	83
ものづくり競争力研究会(2021-2022年度) 委員名簿	86
2021年度 論点整理資料	88